

元気いっぱい2学期スタート! 8月23日

まだまだ残暑が厳しい8月23日(火)から日滝小学校の2学期がスタートしました。2学期は、音楽会があったり、全県から先生方が参加する研究会があったりと、充実した85日間になりそうです。

始業式では、神奈川県との交流会に参加した6年生から、気候風土の違いに戸惑ったり、長野県ではできない貴重な体験をしたりした様子が発表されました。また、2年生と4年生の代表児童からは、2学期にがんばりたいことが発表され、目標をもって2学期がスタートできた様子が伝わってきました。



この夏は、オリンピックでの日本選手の活躍が光りました。メダルを取った人も取れなかった人も、4年間目標をもって練習に取り組んできました。たとえ、メダルが取れなくても、その努力は無駄になりません。
みなさんの2学期も、目標をもって取り組める2学期にしましょう!

- 1学期は、子どもたちを温かく見守り、導いてくださりありがとうございました。
- 2学期も1学期同様、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

大切なのは 命

この夏は、多くの尊い命が、自殺という形で失われる報道に、心が痛みました。特に夏休みの終わる9月1日が「自殺の多い日」とされていることを受けて、校長先生が、子どもたちに「命の大切さ」についてお話をしてくださいました。

命はとても大切だ
人間が生きるための電池みたいだ
でも電池はいつか切れる
命もいつかなくなる
電池はすぐにとりかえられるけど
命はそう簡単にはとりかえられない

何年も何年も
月日がたってやっと
神様から与えられるものだ
命がないと人間は
生きられない
(「電池が切れるまで」より)



冒頭で紹介した詩を書いた宮越由貴奈さんのように、世の中には精一杯生きたいと思ってもいても生きられない友だちもいます。そして、わたし達は精一杯生きたいと願っているいきものの命をいただいています。だから、わたし達は精一杯生きなければいけないのです。どうかみなさん! みなさんに与えられた命を精一杯生きてください。

学習支援ボランティアの活動がスタートしました！

現在『学習支援ボランティア』に6名の方に登録していただいています。その内の3名の方は、朝の読み聞かせを中心に活動をしていただいています。子どもたちは読み聞かせが大好きです。「今日はぼくたちの教室に来てくれるかな？」と読み聞かせボランティアの皆さんが来るのを心待ちにしている子どもたちです。あとの3人の方は、普段の授業の中での支援を行っていただくボランティアのみなさんです。9月5日（月）からその活動がスタートしました。その様子を紹介します。



今回ボランティアに来て下さったのは、大谷町に住む**田中 愛実さん**です。信州大学教育学部に通う1年生で、大学の夏休みを使って、ボランティアに参加してくださいました。

合奏のパーカッションを教えてください



去年大谷町に引っ越してきました。夏休みを利用してボランティアに参加させていただいています。素直でかわいい日滝小学校の子ども達と過ごせる時間がとっても楽しいです。もっと一緒に勉強したり、遊んだりしたいです。

砂場で一緒に思いっきり遊んだり



あいみさんに教わると本当によく分かります。難しいパートができるようになって嬉しいです！

あいみさんとおまごごとをして楽しかったです。あいみさんはとっても優しいです。また遊びたいです。

学習支援ボランティアって？

こんなとき、だれかがいてくれたらな

- ・スポーツテストの計測のお手伝いをしてくれる人がもう一人いれば・・・
- ・ミシンの授業は、みんなが「先生！来て！」って呼ぶんだよな。困るな・・・
- ・調理実習だけれど、全部のテーブルの様子を見られなくて危険・・・
- ・一緒に楽しく遊んだり、掃除をしたりできたら子どもたちは喜ぶだろうな・・・



そうだ！学習支援ボランティアと一緒に取り組みよう！そしたら、きっと学習もスムーズに進んで、子どもたちも満足だ！！

できることを、できる時間に！を合い言葉に学習支援ボランティアを募集しています！

たくさんの方の登録をお待ちしています。

下記の番号までご連絡ください！

日滝小学校 245-0203 担当 佐藤利恵